

令和6年9月19日

都内私立中学高等学校
校長 殿
理科担当教諭
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 平方 邦行
理数系教科研究会委員長 武藤 道郎

理数系教科研究会 令和6年度「合同授業実践報告会」報告者募集のご案内（理科）

秋晴の候 先生方におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
理数系教科研究会では、理数系教科（数学・理科）合同による授業実践報告会を企画・実施する運びとなりました。

そこで今回は、理科の先生方は勿論のこと、他教科の先生方でも参考になるような授業実践の取組、あるいは教科横断的な授業実践の取組を主なテーマといたします。

特に「生徒の興味が高まるような取組」「生徒の理解が深まる活動」「ICTや実物教材を用いた体験を取り入れた活動」については大歓迎です。

つきましては、日頃の授業実践の取組を報告して下さる方を募集いたしますので、校務ご多用とは存じますが、ぜひご応募いただきたく、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時：令和7年2月17日（月）18：00～20：00（予定）
2. 会 場：アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室
3. 募集人数：理科各科目、全分野対象 若干名
4. 報告時間：15分程度
5. 内 容：数学・理科の先生方による授業実践の取組報告、報告者への質疑応答、参加者間の情報交換（予定）
6. 交通費等：当協会研究所の規定に基づき、交通費・報償費をお支払いいたします。
7. 申込方法：11月22日（金）までに研究所HPからお申込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



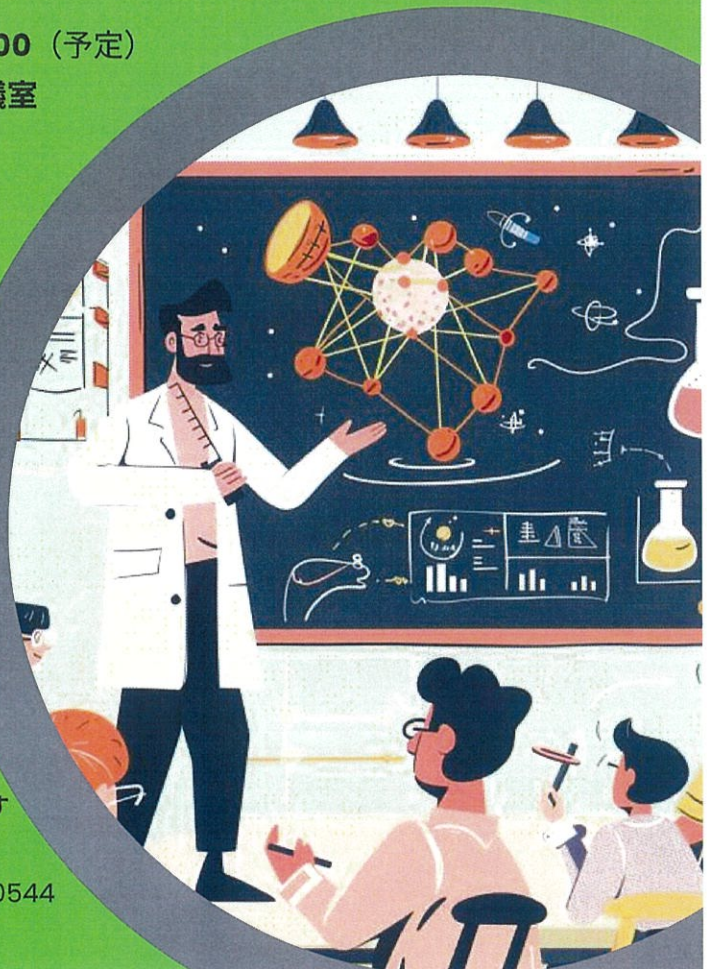
※締め切り後、申込者全員にご連絡いたします。12月上旬までに連絡がない場合は、下記担当あてにお問い合わせください。

※本報告会の開催案内は、令和7年1月9日（木）に配付の予定です

東京私学教育研究所 理数系教科研究会
担当：岡沢・山本



03-3263-0544



8. 委員名（支部・学校名）

委員長	武藤 道郎	(② 芝)		
委員 数学	矢野 将弘	(⑥共栄学園)	鈴木 徹	(⑦大森学園)
	赤間 祐也	(⑩武蔵)	及川 寿幸	(⑫ドルトン萩学園)
委員 理科・物理	古月 徳磨	(⑧田園調布雙葉)	吉田 孝三	(⑪啓明学園)
	川島 健治	(⑫法政大学)		
委員 理科・化学	久保田 港	(② 芝)	長田 学	(③桐朋女子)
	宮本 一弘	(⑤開成)		
委員 理科・生物	金井 貴寛	(①東洋)	中島 薫	(⑦香蘭女学校)
	川澄 太一	(⑧東京農大第一)	吉井 佑介	(⑩立教池袋)
委員 理科・地学	青鹿 吉洋	(⑧恵泉女学園)	長谷川宏一	(⑧駒澤大学)
	荻野 健太	(⑧東京農大第一)		

【参考：過去の報告例（タイトル）】

※詳細については研究所HP より過去の「[授業実践報告会](#)」のご案内（QR）をご覧ください。

令和5年度

『記憶に定着させるための演習授業の実践』

『ホタルの発光を再現するルシパックPenの有効利用
ー酵素の働きへの温度の影響を調べるー』

『ジオプトリ使用のすすめ』

『アクティブラーニング×アダプティブラーニング』

『本校における「理科好き増やそうプロジェクト」の概要と具体的な取り組みについて』

『ボードゲームを活用したエネルギー教育の実践』

『既存の生徒実験を討論の場に』



令和4年度

『卵白リゾチームの抗菌作用』

『授業開きで役立つ風船とばねの実験』

『オンライン授業で実施した家庭でできる科学実験』

『オンラインによる原腸胚モデルの制作』



令和3年度

『探究スキルを育てるための、発達段階に応じた足場かけ』

『回路における先人たちの工夫、私の工夫』

『標本調査を利用した本学園の木の本数の推定』

